



「平和学習」を振り返って

校長 和田 亮一

8月9日は「県民祈りの日」です。県内の各学校では平和学習に取り組めます。

本校では、私が15分程度講話を行い、その後各教室でのワークショップ、平和宣言の読み上げ、黙とうを行いました。

校長講話では、『生獄』という書籍を取り上げました。

「生獄」とは「生き地獄」という意味。この作品は、新上五島町（旧若松村神部）出身の作詞家、柏実（かしわ・みのる）氏の自叙伝です。

実少年は幼少期に両親と姉二人の五人で旧満州に渡り、幸せな生活を送っていました。しかし、太平洋戦争が終わると、母、姉、妹、生まれて間もない弟とともにその満州を追われました。ソ連軍や現地人からの略奪や暴行を何度も回避して、姉二人とともに日本への引き揚げを果たしました。

しかし、その途中で母と弟を亡くし、さらに妹を中国の現地人に預けて帰国するという辛酸をなめることとなります。

大人となった柏氏は、妹のような中国の現地人に預けられ養育された日本人、中国残留邦人の帰還に民間人の立場で尽力しました。

さて、校長講話後の各教室では、逃亡する日本人を襲った悲劇が記された『生獄』の一場面を予め読んできたうえで、戦争により失われるもの、得られるものについて、考えました。

新型コロナ感染予防のために、アプリケーションソフトWhiteBoardを活用して、一人ひとりの考えをタブレットに書き込み、グループで共有し、各自の考えを深めました。

さらに、戦争により得られるものを、戦争以外の方法で得られる術はないのか考えることを通じて、平和な世界に近づくための手立てを話し合いました。

私たち一人ひとりの力は小さいものの、その力を合わせることで、平和を創造することにつながられることが見える時間となったと思います。

戦後77年が経ち、被爆経験の語り手が減少しています。平和学習で取り上げる機会の多い戦争と20世紀後半以降の争いの実相には乖離がみられるように私には思われます。

一方、世界には人類を破滅させるだけの核兵器が存在していること、争いで犠牲となるのは多くの一般市民であることを併せて考えると、平和学習における「不易と流行」を探る時期にあるのかなと講話を作る中で思いました。

■ 1学年より

体育祭では、男子のエッサッサや女子のダンスをはじめ、71回生の皆さんが躍動する姿を見ることができました。今は中間考査まただ中ですが、終わった後は、秋の大会やコンクール、そして橄欖祭が待っています。より活躍する姿を期待しています。

先日、ちょっと嬉しい話がありました。Classiの学習記録に「（要約すると）分からないことが多すぎて勉強する気持ちが萎えていたけれども、面談の中でもらったアドバイスを元に頑張ろうと思います」と書いてくれた人がいました。学期はじめの学年集会で「新しいことに挑戦しよう」と話しましたが、周りの人の助言や激励で頑張ろうとする姿がNice!だと感じました。学習だけでなく、行事や部活動と挑戦の機会はたくさんあるのが2学期です。71回生全員で、一人一人の挑戦を後押ししていきたいですね。

■ 2学年より

2学期開始から2年生は大きな成長を見せてくれました。体育祭では、男女の集団行動のリーダーとして1・2年生をまとめたり、応援合戦や各種競技で3年生を支えたりすることで、学校の中核としての自覚が芽生えたようです。次は10月に行われる橄欖祭で、一人ひとりがそれぞれの役割で輝いてくれることを楽しみにしています。また、今は学習や資格試験においても重要な時期です。まずは目の前の中間考査に全力で取り組むとともに、電工や英検などの資格試験にもしっかりと向き合っていきたいと思っています。10月のテーマは、「学習・部活動・学校行事—バランスを考えて過ごす」です。高校生活も折り返しに差し掛かったこの時期をぜひ充実したものにできるように、職員全体でサポートしていきたいと考えています。

また、2学年では10月8日（土）10：20から学年PTAと学級懇談会を行います。学年やクラス担任から保護者の皆様に情報提供をさせていただく貴重な機会です。ご多忙とは存じますが、一部だけでも結構ですので、ぜひご参加いただきますようお願いいたします。

■ 3学年より

69回生の皆さん。まずは体育祭お疲れ様でした。新型コロナウイルスや台風接近などの影響で、全員そろっての練習が叶わなかったり、実施種目数が削減されたりなど当日の成功にあたって、多くの障壁が立ちふさがり、数えきれない苦労があったことと思います。しかし、団役員を中心に、69回生の皆さん一人ひとりが力を合わせて、後輩達をしっかりまとめ上げてくれたからこそ、記憶に残る素晴らしい体育祭になったと思います。

就職・公務員志望の皆さん。就職試験、公務員試験お疲れ様でした。高校入学時から準備を進めてきた進路学習の成果を発揮することはできたでしょうか。69回生の進路実現の先陣を切ってくれたこと感謝しています。

進学志望の皆さん。次は皆さんの番です。就職・公務員の人達の活躍を追い風にして、入試に向けて、目の前の学習のギアをもう一段階上げていきましょう。





就職進学激励会

9月8日(木)に、就職進学激励会が行われました。校長先生、PTA副会長からの激励や、佐世保特別支援学校上五島分教室の皆さんから激励のメッセージと生徒一人一人に手作りのしおりが贈呈されました。また、保護者の方々からの応援メッセージビデオも上映されました。その後、代表生徒が周囲の人の支えに感謝しながら最後まで頑張り抜くことを宣言しました。



激励の言葉(校長先生より)



激励の言葉(PTA副会長より)



代表生徒挨拶



有志生徒からのエール



分教室の生徒からの
激励としおりの贈呈



保護者からの応援メッセージビデオ



郷土料理『あご焼き』講習会

9月16日(金)に、母の会のご協力により、1年生を対象とした『あご焼き』講習会が行われました。七輪の火をおこすため、団扇で一生懸命仰ぎながら、上五島の秋の風物詩であるあご焼きを楽しんでいました。あご焼きを通して、ふるさと上五島について理解する良い機会になりました。今回、1年生が焼いた『焼きあご』は橄欖祭で販売予定です。どうぞお楽しみに!



ALTオーロラ先生も体験



母の会の皆さん、
ありがとう
ございました

農林水産業説明会

9月8日(木)に、1年生を対象とした農林水産業説明会が行われました。五島振興局上五島支所のご協力の下、「農業」「林業」「水産業」に携わっている方から話を聞くことができました。普段はなじみのない業種の話聞き、生徒達も刺激を受けることができました。



10月の行事予定

- 2日(日) 第一種電気工事士筆記試験
- 3日(月) 2学期中間考査(～4日)
- 7日(金) 第2回英検1次
- 8日(土) 学年PTA(2学年)
進研記述模試(3学年、～9日)
- 15日(土) 全統記述模試(3学年、～16日)
- 22日(土) 進研共通テスト模試(3学年、～23日)

- 23日(日) 第二種電気工事士筆記試験
- 27日(木) 避難訓練
- 28日(金) 振替休日(10月29日分)
大学別プレテスト(3学年)
- 29日(土) 橄欖祭準備、駅伝壮行会
- 30日(日) 橄欖祭
- 31日(月) 振替休日(10月30日分)

←上五島高校の最新情報はこちらから。または下のホームページアドレスまで。
ホームページを随時更新中です!!

<http://www2.news.ed.jp/section/kamigoto-h/index.html>

